

WEEKLY ドラクエVI、新職業のひみつを暴く!

# ファミコン通信

2/3  
290yen

スクウェア  
ダブル攻略

全GI制覇  
最強馬作り完全マニュアル、凱旋門への道!  
ダービースタリオンII 攻略決定版

史上最速&詳細フォローのファミ通独占情報満載だ!

フロントミッション  
クロノ・トリガー

特別読切  
柴田ふみ、綾辻行人など著名人らの  
かまいたちの夜  
インレクション!

怒濤速報  
新職業とニューパラメーターをついに発表!  
ドラゴンクエストVI 幻の大地

超絶コマンド  
ついに公開! なんと黒子で戦えるんだ  
真サムライスピリッツ

餓狼伝説3登場!  
侍魂がRPG化決定っ!!  
超ビッグな独占ネオジオ情報!



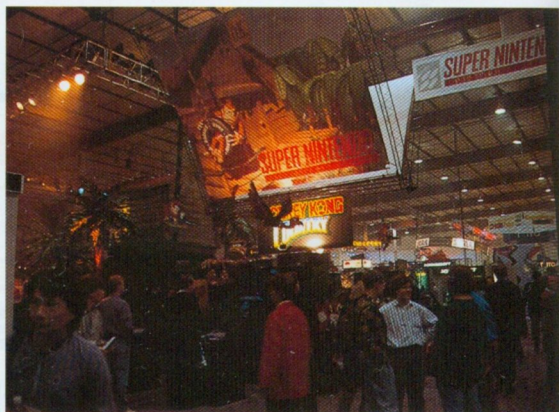
1997年2月3日発行 (毎月1日金曜日発行) 第108号 定価280円(税別) 4口用三連郵便物取扱室

## 冬季CES開催 NOAブース盛況

1月6～9日、ラスベガスで冬季CES(コンシューマーエレクトロニクスショー)が開催されたのだ。このイベントはアメリカ最大の家電製品の見本市、と同時に今年(1995年)のテレビゲーム関連の主力商品が一堂に会することで、ゲームファンには見逃せないイベントだ。今回なんといっても活気にあふれていたのはNOA(ニンテンドーオブアメリカ)のブース。とりわけアメリカ初公開のバーチャルボーイが人気を呼んでいたのだ。日本では昨年11月に行なわれた初

心会ソフト展示会に出展されて注目を集めていたよね。今回はその初心会ソフト展示会の時点より、新しいソフトも出展され、さらに大きな話題をふりまいていたぞ。

残念なのは任天堂の64ビットゲームマシン、ウルトラ64(アメリカ名)が出展されなかったこと。しかし、実物はなかったけど『DOOM』や『TOP GUN』といった、パソコンソフトの移植が決定したと発表されたりして、ウルトラ64の発売に向けての準備は、かなり進んでいるという印象だったのだ。

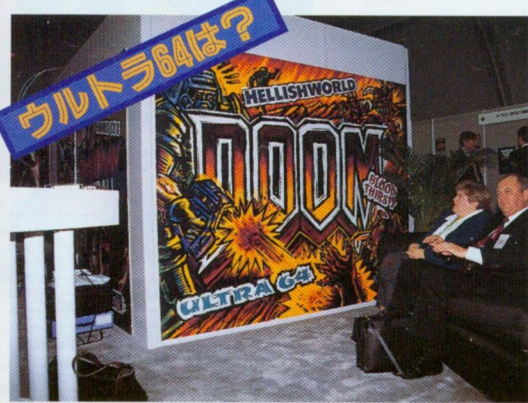
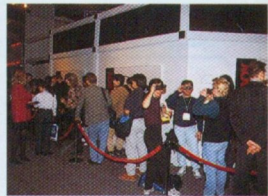


◆会場で見立ちまわっていたNOAブース。ショー全体の入場者もかなり多かったのだ。



◆NOAブースで出展されたバーチャルボーイに大熱中のオジサン。その立体映像を使ったゲームへの評価はどうか？

◆バーチャルボーイの映像のデモとして、偏光メガネを使った立体映像を見せていた小屋にこんな人だかりができたのだ。



◆いろいろなマシン用に移植されている『DOOM』が、ウルトラ64版の発売が決定。こんな派手なパネルが登場したぞ。

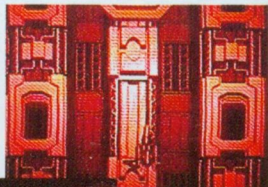


◆シリコングラフィックス、エイリアスなどのおなじみの会社が共同で、ウルトラ64の画像のデモを展示していたのだ。

◆これはシリコングラフィックスのコンピューターで作成したウルトラ64のデモ映像。こんな画像でゲームができる？

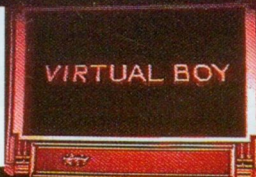


◆T&Eソフトが開発している『REDALARM』。3Dシューティングだ。



◆ハドソンが開発しているシューティングゲーム。奥行きがあるぞ。

◆当然のように、3Dレースゲームも出展されていたのだ。



◆こんなに上下に立体感のあるピンボールゲームも登場したのだ。



\*バーチャルボーイの画像は家庭用ビデオで撮影したものを使用しています。